

Light
Gage
Steel
System

アノニマスデザインとは?
意味は「匿名性」「無名性」となる。近頃ネットを使って社会批評をする集団など政治的な動きの団体などに向かって評される単語として一般化しつつある。転じてデザインの世界でも「名なき傑作」とされる商業デザインについて「アノニマスデザイン」という表現が使われる。ある意味プロダクトデザインの理想ともいえる匿名性だ。意匠に対する権利が主張される時代だからこそその記名への拘り。結果としてのデザインの陳腐化。今こそよりデザインにおける「普遍性」が求められている。それが「アノニマスデザイン」という表現の示している意味だ。

アノニマスデザインとしてのLGS

古い建築物には見えない柱の裏にその建築に携わった職人、頭領の名前が墨書きされていることがある。
彼らは名前を伏せた、それが当たり前だった。
それが近代になってデザイン、あるいは創作物に名前を記すことが流行った。それが「アート」とかいう価値を作り出し、また儲けようとする輩が出てきた。
それに乘じて商売する組織。絵や彫刻ならまだしも、最近では他人のお金で建築する個人の家にまで名前を刻みたがる自己顯示欲の強い「建築家」という人までいる。
陳腐だ。それに比べてLGSは名前の付けようなど無い。
無名の傑作と成る。それを「アノニマス」という言葉の流れの中で探ってみた。

写真・永田 玄

